

# ねりいた 練板ベー通信

2018年7月23日 vol.185

練馬板橋ベーゴマの会

作：夕陽のヤスジ



## あやか 彩華ベー・りょう君が初優勝!

うだるような暑さの板橋平和公園で、7月21日(土)「第2回借り物大王戦」が行われ、彩華ベー・りょう君とだいちベー・ギョオじいの決勝戦となり、りょう君がストレート勝ちで初栄冠を手にした。奇しくもこの日はりょう君の9回目の誕生日、自らの誕生日を自らの腕で祝うという思い出の日となった。

### 無念! だいちベー・ギョオじい及ばず

誰のベーが当たるかワクワクドキドキの借り物大王戦、りょう君が引き当てたのは彩華ベーだ。これが独特の動きをする。通常、左入れのりょう君だから、右回しの相手とは弾き合わないで、勝負がつきにくい。このベーはぶつかり合うと、大きく回り込みスピードを上げて帰ってくるのだ。これで右左関係なく相手を弾き出す。決勝トーナメントでこの餌食となったのは、ソウタベー・ソウタママ、りゅうくベー・ナオパパ、マックスベー・松ちゃんだ。決勝戦まで1本も取られず、すべてストレート勝ちだ。集中している。

対するギョオじいはだいちベーで勝ち上がる。3分回る焼き入れベーで、弾きも良い。まみいベー・りゅうく、ヒデベー・ソウタパパ、ナオトベー・とーさんを破り決勝戦に進むと、5年振りのタイトルがちらつく。相手は子ども、うまいビールが飲めそうだ。

ところが、ギョオじいも彩華ベーの山おろしをまともに受け、敢え無く1敗。これではまずいと、ベーをぶつけに行くと床のハジを狙い過ぎ床外し。こうなると相手の床外しを願いつつ、まともに行くしかなくなり、リキを入れるがまたもや大きく回っての山おろし。3本先取!りょう君の初優勝だ。かつて兼田さんという左入れの強い人がいたが、兼田さんも優勝はしていない。NIB 始まって以来、恐らく左入れの優勝は初ではないだろうか。こうなると、予選は引き分けでいいとして、決勝では左対策が必要になるぞ。左対左、左入れの練習を始めるぞ。



あやか、りょう、ソウタママ おめでとう!





# 子ども王はりょう君、女流王はソウタママ

子ども王はもちろんりょう君だが、女流王はほん魂ベー・ともみちゃんと、ソウタベー・ソウタママの決定戦となった。どちらもリキがあり、どちらも良いベーでなかなか勝負がつかない。変化をつけようと審判を交代したところ、ソウタママが弾き出す。さすが貫禄が違う。それにしてもともみちゃんはリキがついたね。床外しも滅多にないし、強くなったもんだ。



# ガチホンはソウタパパとよしおさん

1 回目はソウタパパが、ほん魂、ボズ、カイヤ、とーさん成田を倒して全部取り、2 回目はよしおさんが、ギャオじい、ゆうた、ナオパパ、とーさん成田を破り全部取りでホクホクだ。それにしてもとーさん、2 回とも決勝に行ったのに惜しかったね。でもその位でちょうどいいよ。みんなに譲ってあげようね。



## 名人戦七月場所は依然松ちゃんの一人旅

好調松ちゃんが崩れない。7月もポイントを伸ばし 63P、アベレージも 3.22 をキープだ。2 位に上がってきた岩坊が 51P、アベレージ 2.72、3 位ゆうたが 49P で、アベレージが 2.93。かなりの差がある。後半戦に向け、まだ誰とも戦っていない納富親子、鉄人後藤、小出っち、ジョージ、マッチ、これらとの対戦で決まる。このまま松ちゃんが決勝巴戦のシード権を獲得するのか。来場所以降に期待を残す。



## バロンドールは松ちゃんが抜け出す

先月、ポルトガルマックスが優勝で松ちゃんに追いついたが、今回ハルクベー・マックスは予選落ちで 12P のまま、方や松ちゃんはマックスベーで準決勝に進出したため 15P となり、また頭一つ抜け出した。3 位には 10P でほん魂、ゆうた、ソウタパパが並ぶ。残り 6 タイトル、誰がバロンドールの榮譽を勝ち取るのか。まだまだわからない。

あ  
あとし、  
でも小さな巨人に  
金メダル  
ヤスジ

⑦  
ゆめ見たいチナレンブ  
遠くなら  
鉄人

